

台風の接近に備える

日常からできる備えについて

ハザードマップで危険個所を確認しておきましょう

留萌市発行の「留萌市防災ガイド・マップ」には、洪水ハザードマップが掲載されています。ハザードマップを確認し、大雨により洪水が発生した場合にどこまで浸水する想定となっているのかを確認しましょう。なお、市ホームページ (<https://www.e-rumoi.jp/>) でも確認できます。

また、国土交通省が公表している「重ねるハザードマップ」では、より細かい情報が確認できるほか、洪水ハザードマップと土砂災害ハザードマップを重ねて見ることができるとともに、危険箇所を確認することができます。

■留萌市「津波・洪水ハザードマップ」

https://www.e-rumoi.jp/soumu/page11_00055.html

■国土交通省「重ねるハザードマップ」

<https://disaportal.gsi.go.jp/maps/?ll=35.353216,138.735352&z=5&base=pale&vs=c1j0l0u0>

◎台風接近時の行動について

- ・窓やシャッターのカギをしっかりとかけましょう。
- ・屋外やベランダで飛ばされそうなものがある場合は、ロープで補強を行ったり、屋内に移動したりしておきましょう。
- ・窓ガラスに飛散防止フィルムやガムテープを貼っておくと、万が一窓ガラスが割れたときに破片が飛び散ってけがをするのを防ぐことができます。
- ・懐中電灯や予備電池を確認しましょう。
- ・浸水する恐れがある場合は、家具や電化製品を移動させておきましょう。
- ・テレビやラジオ、携帯電話（スマートフォン）などで最新情報を確認しましょう。
- ・テレビデータ放送では、防災情報や避難所の情報を確認することができます。

■旭川地方気象台

「留萌市の防災情報」

https://www.jma.go.jp/bosai/#pattern=default&area_type=class20s&area_code=0121200

「留萌市の天気情報」

https://www.jma.go.jp/bosai/forecast/#area_type=class20s&area_code=0121200

◎避難所の開設について

- ・災害の種類や規模、発生地域により、開設する避難所が変わります。落ち着いて、市からの情報をお待ちください。
- ・避難所の情報は、テレビデータ放送や広報車、ラジオ（エフエムもえる）、市ホームページなどで皆さんにお知らせします。